

花と歴史と海 大パノラマの別天地

たけ つじ
岳ノ辻 213m

- 距離：約 1km (片道)
- 歩行時間：上り 1 時間、下り 50 分



(ウバユリ)

(岳ノ辻展望台からの眺め)



※すべての地図は、国土地理院の電子地形図を加工して作成したものです。

島の最高峰であり、大自然を満喫できる。10月には自生のウバユリを堪能できる。ウバユリの群落は大変珍しく、一見の価値あり。

664(天智3)年に唐・新羅の来襲に備えて防人(さきもり)と烽(とぶひ)が設置され、岳ノ辻山頂に「のろし台」が置かれ、対馬と九州本土との緊急連絡の山として利用された。山頂には、「のろし台」が復元され、展望台や遊歩道、広場なども整備されている。

岳ノ辻展望台からの眺めが最も良く、島を360度見渡すことができる。山頂にも展望台が設置されている。

* 登山道：

- ・遊歩道、登山道も整備され、標識も設置されている。

* 注意点/アドバイス：

- ・登山適期は、4月～10月。
- ・駐車場のほか、各所に公衆トイレあり。

* 登山口までのアクセス：

- ・郷ノ浦港から約3km、バスで約10分。
- ・島内にレンタカーあり。

* 関連行事・イベント：

- ・新春の祝い太鼓とともに、初日の出を拝もうと、毎年多くの人が訪れる。

* 周辺情報：

- ・半城湾の入り江には壱岐固有のヤマザクラが自生し、「壱岐の海桜」として親しまれている。

■ 島のプロフィール

原の辻遺跡は『魏志倭人伝』の「一支国」の王都。産業は一本釣り、海女漁、稲作、和牛生産、焼酎生産など多彩。

<周辺位置図>



◆ 「しま山 100 選」とは

(公財) 日本離島センターでは、海に囲まれた島の山々の個性や魅力にスポットをあて、全国の島々を対象に、「しま山 100 選」を選定しました。「しま山」を通じて、訪れる人にも、島の人にも、島の魅力を再発見してもらい、交流の促進につなげていくことがねらいです。

そもそも島とは、海の底から立ち上がった山であり、その姿は高山のような雄大さがありますが、海拔にすれば 1,000 メートル以上のしま山は少なく、体力をあまり気にせずに頂を極める満足感が得られ、一年を通じて楽しめる山が多いことが魅力です。草花や生きもの、地形や地質、全方位のパノラマや多島美、史跡など、しま山ならではの特別な宝物にも出会えるかもしれません。

海を渡ると、そこは島時間。日常からちょっと離れて、島旅・山旅にでかけてみましょう。山から島を眺めれば、島の形や人々のくらしの場、島を囲む美しい海や砂浜、遠くの島々まで見渡すことができ、その島をもっと身近に、もっと好きになれるはずです。



「しま山」登山は、情報集めから

本シートは、各山の魅力をまとめることで、まずは「しま山」や島に興味を持ってもらうことを目的として作成したものです。「しま山」に行くことが決まったら、より詳細な情報を集め、登山計画を立てましょう。

島旅は、季節や天候によって行程などに影響の出やすいものです。事前に、インターネットやガイドブックなどで最新情報を確認するとともに、観光案内所や宿の方などに相談してみるのも、おすすめです。